



TODD PACIFIC SHIPYARDS 社は、 IFS Applications™で成功への針路を定めます

Todd Pacific Shipyards 社 (以下、**Todd**) は、自社開発した **SQL/Visual Basic®** システムを使用していました。そのシステムは、主として購買管理、在庫管理、プロジェクト・レポートがメインで、買掛金について小規模のアドオン開発を行いました。そして、そのシステムは、もはやサポートが提供されず、さらに **Todd** が必要としている機能を全て提供できるわけではないプラットフォーム上で稼働していました。同社は、それとは別に財務報告システムを使用しており、経営と会計との **2 組の帳簿** をつける必要がありました。

Todd は下記の要求事項を満たす統合されたシステムを必要としていました。

- 複数年にわたる政府との受注契約の微細事項を追跡できる強固なプロジェクト・レポート機能
- 出来高管理に必要な報告書、防衛関連の請負業者が内部コストを効率的に使うように促進する管理技術、スケジュール管理制御システムなどを含む政府報告機能
- キーワードを使って部品を検索する機能
- ビジネスプロセスを簡単に再検討および再構築することができるビジネス・モデリング・アプリケーション
- 他社製のプロジェクト管理アプリケーションとのインターフェース

ソリューション

Todd は、様々な部門から挙げられた 1400 以上の要求事項を元にして、本格的に要件を検討しました。次に、ソフトウェアの選考チームを結成し、これらの要件に基づいた 20 のソフトウェア選択基準を提案しました。そしてこの選考チームは、入札の結果残った 4 社に製品のデモを行わせました。

その結果、選考チームのメンバーは満場一致で IFS Applications を選びました。それは、IFS Applications が最も強力なプロジェクト管理機能を備えており、最も使い勝手が良いと判断されたからです。さらに、IFS が納期を守るという評判も重要な決め手となりました。

IFS はその評判通り、Todd の業務や 300 名のシステムユーザーを混乱させることなく、導入作業をスムーズに行いました。

Todd Pacific Shipyards 社の CIO である Mike Taylor 氏は次のように述べました。「我々は、金曜日に古いシステムを停止し、そしてその次の月曜日に全てがうまく稼働しました。プロジェクトの全トランザクションは細部に至るまで正確で、正しく処理されていました」

Todd Pacific Shipyards 社はこの導入期間を利用して、IFS ビジネスモデラーを使ってビジネス・プロセスを再検討しました。

効果

IFS Applications の柔軟性が最大の効果の 1 つでした。Taylor 氏は次のように述べました。「我々は、2 つの作業を伴う約 10,000US ドル規模のようなプロジェクトだけでなく、5,000 の作業を伴う 5,000 万 US ドル規模のようなプロジェクトまでも管理しています。IFS Applications では、このソフトウェアひとつで、このような最小規模のプロジェクトにも最大規模のプロジェクトにも対処

TODD PACIFIC SHIPYARDS について

米国の Todd Pacific Shipyards 社は、太平洋岸北西地区において、様々な海上貿易事業を行っている商船やアメリカ連邦政府の船舶へ、修理および保守サービスを提供しています。同社の顧客には、米海軍、米国沿岸警備隊、ワシントン州フェリー・システム (Washington State Ferry system)、アラスカ・マリナー・ハイウェイ・システム (Alaska Marine Highway system) や政府軍部隊が挙げられます。その他にも、大型遊覧船、米国籍の貨物運搬船、漁船、タンカー、タグボードなどへサービスを提供しています。Todd は、1916 年よりシアトルに造船所を構え、現在 750 人を超える従業員がいます。



することができます。また、商用や海軍のような軍用といった2つの異なるビジネスにも対応することができます」

Todd は、従来のアドオン方式のシステムを、IFS Applications のコンポーネントによって完全に統合された1つのシステムへ置換したことによって、財政的側面において多くの恩恵を受けたことに気がきました。監査証跡を会計上の数値に紐づいてより簡単に追跡することができます。IFS の原価計算機能を標準間接費の振替を行う際に使用することができます。その上、同社の経理担当者達は、プロジェクト作業報告書を作成し、売掛金のキャッシュフローを追跡し、政府が求める標準レポートを作り上げることができます。同社は、IFS を使って総勘定元帳の勘定科目と、ほぼ100年近く続いてきた部門番号体系を、何の問題もなく一斉に変更することができました。

この新しく導入したIFSの会計アプリケーションはToddの収益へ直に影響を与えました。「IFS Applications を導入する以前に在庫調査を行った結果、25万USドルの損失がありました。IFSを導入した後の最初の年には損失額を2000USドルまで削減することができました。そして、最新の結果ではたった80USドルほどに抑えることができました。私は財務管理者協会への報告書にそれを記述したところ、彼らはとても驚いていました」とTaylor氏が述べました。

キーワードを使って部品を検索する機能によって、以前からあった部品番号の重複を撤廃しました。「我々は多くの契約エンジニアを採用しています。彼らは旧部品システムを理解することができなかつたため、不必要な新しい部品番号を作り出していました。IFSを使って、140,000もあった部品番号を32,000まで削減することができました」と、Taylor氏は述べました。

IFS Applications が Todd へもたらした最も大きな成果の1つは、企業の資材管理と会計管理システム(MMAS)が国防契約監査局(DCAA)の認証を受けたことです。MMAS 標準書には、政府から事業を委託されている業者が、経営管理システムをどのように構築し、導入するべきかといった記述がありません。3ヶ月の包括的な会計監査の終わりに受けたDCAA認証によって、同社は新しいビジネスチャンスを得ることができました。

Taylor氏は次のように述べました。「今現在、我々はその認証によって、軍事関連の契約の際に電子支払請求システムを使うことができます。したがって、より迅速に支払いを受けることができます。また、もしも他の造船所と競争入札する場合には、DCAAの認証が我々にとって有利に働くことになるでしょう」

IFSを導入して以来、Toddは、46エーカーの敷地内にある50以上の建物に散在している従業員同士の連携を強化する革新的な方法を見つけました。例えば、大規模なPDAベースの無線ネットワークを展開し、現場の作業長がIFSのプロジェクト管理アプリケーションから彼らの毎日の作業内容をダウンロードすることができるようになりました。また、彼らはPDAを使って、いつでも全作業員の配置場所を把握することができ、また、プロジェクト・チームをより簡単に素早く構成することができます。各作業員が作業を完了すると、賃金率ではなく個々の作業単位の実原価によってシステムのデータが更新されます。

Taylor氏は、「我々は、さらに、音声認識機能を利用した無線PCタブレットを船上で使用することを検討しています。このタブレットへ書込むか話しかけることによって、従業員はどこにいようとすぐに簡単に作業オーダーを作成し、IFSプロジェクト管理モジュールへそのデータを登録することができます」と述べました。

Taylor氏によると、Toddの経営層は、IFS Applicationsへの投資が成功したと認識しているそうです。「我々はIFS Applicationsへの投資を2年間で回収すると見込んでいました。そして、その目標は達成されました」

効果

- ・ 多様なビジネスニーズに素早く対応
- ・ 在庫損失を25万\$から80\$に削減
- ・ 重複する部品番号を削除し、14万から3万2,000に削減
- ・ コスト・トラッキングの改善
- ・ 無線ネットワークで従業員の連携を強化
- ・ 法規制に容易に対応
- ・ 使い勝手のよさ
- ・ 混乱の無いスムーズな導入

ソフトウェア

IFS Manufacturing™
 IFS Distribution™
 IFS Engineering™
 IFS Maintenance™
 IFS Financials™
 IFS Business Modeler™



“IFS Applications を導入する以前に在庫調査を行った結果、25万USドルの損失がありました。IFSを導入した後の最初の年には損失額を2000USドルまで削減することができました。そして、最新の結果ではたった80USドルほどに抑えることができました”

Todd Pacific Shipyards 社
 CIO Mike Taylor 氏